

箕口秀夫（みぐちひでお）氏

博士（学術） 新潟大学 副学長 自然科学系 教授

1959年 長野県生まれ

1984年 新潟大学大学院修士課程修了

新潟県に奉職 主に新潟県林業試験場で勤務

1996年 新潟大学 農学部 附属演習林 助手

1999年 新潟大学 生産環境科学科 助教授

2007年 新潟大学 自然科学系 教授

現在に至る

研究分野 ライフサイエンス/森林科学

主な著書

- ・ シリーズ地球共生系5：動物と植物の利用しあう関係。(1993) 共著; 本人分担 236-253. 平凡社
- ・ 箕口秀夫.(1995). 森の母はきまぐれ-ブナの mastig はどこまで解明されたか. 個体群生態学会会報, 52, 33-40.
- ・ 箕口秀夫.(1996). 野ネズミからみたブナ林の動態: ブナの更新特性と野ネズミの相互関係 (ブナ林生態系のダイナミクス最新の研究成果から). 日本生態学会誌, 46(2), 185-189.
- ・ 雪国の森づくり: スギ造林の現状と広葉樹の活用.(2000) 共著; 本人分担 45-65. 日本林業調査会
- ・ 動物たちの気になる行動(1): 食う・住む・生きる編.(2002) 共著; 本人分担 162-172. 裳華房
- ・ 森林の生態学: 長期大規模研究からみえるもの.(2006) 共著; 本人分担 272-278. 文一総合出版
- ・ 森林フィールドサイエンス.(2006) 共著; 本人分担 99-101. 朝倉書店